

**協議会のあらまし**  
目的 三小地区で暮らす人々で、うるおいとまとまりのある地域社会づくりを進めよう

組織 三小地区の住民  
学区の町内会  
三小とPTA  
体振と青少協など

役員(今年度)  
会長 米内山一義・本瀬戸山  
副会長 大巻義治・第一瀬戸山  
福沢周治・初田

理事  
築田明博・まきは  
舛甚英文・しらかば  
千葉 隆・初田  
佐藤やえ・日の出  
根岸淳一・日の出  
福田賢司・三丁目  
紺野辰男・美園  
小笠原彰作・あずま町  
坂本 稔・三小校長  
田中裕之・三小PTA  
監事  
川村廣明・一丁目  
布施和夫・瀬戸山  
事務局  
佐々木禎子・日の出町  
専門部会  
協議会の目的達成のため

め5つの専門部会を組織しました  
(下の表を参照)  
主な収入(予定)  
①町内会の1世帯から200円←50万円  
②市からの補助金  
活動費 30万円  
事務局費 28万円  
主な支出(予定)  
①部会活動費35万円  
②体振へ助成18万円  
③青少へ助成 3万円  
④事務人件費12万円  
⑤会場費 6万円  
⑥印刷通信費 3万円  
⑦ほか 31万円

**子どもも大人も たのしくふれあう  
あれこれ発表会!**

1月25日(土)10時~12時

会場 三小 杉の子 大ホール

三本木小学校の歴史は古いのですが、住民が集まってみんなで楽しむ機会が少ない地区でした。そこで三小地区コミュニティの発足を記念して、子どもも大人も一緒に、あれこれ演じあって楽しむ発表会を企画しました。

**出演者を募集します**

たとえばこんな演目をイメージしています  
・園児のおゆうぎ・小学生の合唱・中学生の吹奏楽・大学生の大道芸・大人の健康体操・紙芝居・バンド演奏・マジック・歌謡や民謡や大衆舞踊など

お電話下さい

090・2954・8484 ヤナダ

**スポーツ部会**



部長 根岸淳一  
予算 10万円

活動予定  
・みんなのスポーツ  
デイの実施

**子ども部会**



部長 佐藤やえ  
予算 6万円

活動予定  
・あいさつ運動  
・防犯パトロール  
・もちつき交流会

**高齢者部会**



部長 千葉 隆  
予算 1万円

活動予定  
・学区内の老人クラブ同士の交流  
・小学生との交流

**防災部会**



部長 舛甚英文  
予算 1万円

活動予定  
・防災訓練の実施  
・防災士の育成

**総務部会**



部長 築田明博  
予算 17万円

活動予定  
・広報(コミュニティだより)を2回発行  
・あれこれ発表会の実施

**三小地区コミュニティだより**

**5部会の活動にご協力を**



会長 米内山一義

三本木小学校区には41の町内会、約2600世帯があり、その連合体として三小地区連合町内会が組織されています。その中で小学校はもちろんのこと、PTA、青少年健全育成協議会、体育振興会などがそれぞれ分野で、住みよい地域のために活動してきておりました。

その一方で、これから急激に進む人口減少や超高齢化社会に対応した「持続可能な地域コミュニティのあり方」が課題となってきました。

そこで、三小地区連合町内会では、昨年7月に広域コミュニティの組織化に向けた発起人会を立ち上げ、9カ月間にわたり、コミュニティ組織としての活動内

容や部会の体制などを検討してきました。その後、3月の臨時総会で新組織への移行が承認され、4月1日から「三小地区コミュニティ協議会」としてスタートすることが出来ました。これからの時代は、単位町内会や諸団体だけでは対応できない課題がたくさん出てきます。この協議会はこの課題解決に向けて単位町内会や諸団体が一体となって、広域的な取り組みをしていくために設立されたものです。その目的達成のために総務部会・防災部会・高齢者部会・子ども部会・スポーツ部会の5つの部会を設けました。三小地区に住んでいて良かったと思えるようなま

**みんなが協力して  
元気な十和田市を**

三小地区コミュニティ協議会の発足、誠におめでとうございます。また、日頃から市行政に対し、ご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、人口急減・少子高齢化が進展する中、三小地区におかれましては、町



十和田市長 小山田 久  
三本木小学校校長 坂本 稔

**地域とともに  
ある学校**

日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき心から感謝申し上げます。さて、毎月2回、黄色のジャンパーを着た方々が朝の学校に集まってきました。あいさつ運動です。校門や玄関前、近くの交差点で登校してくる子どもたちと笑顔であいさつを交わしま

内会、小学校、PTAほか地域の皆様方が連携して、新たな広域的コミュニティ組織を設置し、連携・協力を強化した取組に努められていることは、市いたしましても大変心強く思う次第でございます。市では、地域の皆様の主体的な取組をこれからも支援し、市民と行政の協働による元気な十和田市を実現できるまちづくりを進めてまいりますので、皆様のより一層のご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

**おでかけしました  
あいさつ運動**



子ども部会で特に力を入れているのが「あいさつ運動」だ。5月から12月の第1・3月曜日に「あいさつでつなげるつながる地域の笑顔」と書かれた大きな横断幕を広げ玄関前に立ち、登校してくる子どもに「おはようございます」と明るく声をかけている。

この活動は評判が良く世間からも注目されており、数年前からは他校にも出向いて実施しており、今年度は6校を訪れた。10月17日は防犯パトロール隊を中心に、十和田警察署員も含め約30名が四

和中小学校に出向き、笑顔で交流を深めた。



**新聞づくりの  
裏話をたっぷりと**



10月7日 三小 杉の子大ホール

子ども部会は、デーリー東北の工藤文一さんの講演会を行った。テーマは「人づくり・地域づくりに生かす新聞の読み方」。かつて十和田総局長だった工藤さんは、今は本所で水産を担当しており、長靴や防水ジャンパーなどの取材を披露し大うけ。「新聞は記者が書き、上司がチェックするので信頼性が高い。詳しく記憶性・一覧性などでインターネットよりも優れている」と解説した。また共同通信社からの配信記事の特徴や、新聞づくりの裏話も披露し「地域のために」と思っ日々取材している。このことを知って新聞を身近に感じて欲しいんだ。」と結



**太素防災会の蔵を開けてみた**



↑米内山会長 舛甚防災部会長↑

安心で安全なまちづくりを目指し、当コミュニティでも自主的な防災活動に力を入れていく。その手始めに10月21日、本瀬戸山にある「太素防災会」の蔵を開けてみたら、ガソリンポンプ車がお出迎え…でびっくり。

なお 11月19日に 虫干しをします



ヘルメット、消火器、メガホン、発電機などが…ほぼ未使用状態であった。



三小地区コミュニティの元年がスタートしました。このコミュニティの目的のひとつが三小地区の住民による「うるおいとまとまりのある地域づくり」です。その実現に向けてスポーツ部会を作りました。

スポーツ部会では「みんなのスポーツデイ」を企画しました。これは昨年度まで三小地区体育振興会が行っていた「親子ふれあいスポーツデー」



スポーツ部会長  
根岸淳一さん

をベースにしたものです。当日は天候にも恵まれラジオ体操、O×クイズ、綱引き、リレーなど幼児から高齢者まで、楽しくも一生懸命にプレーし盛り上がりました。この地区の絆がますます深まるよう 来年もよろしく…

## 三小地区コミュニティみんなのスポーツデイ



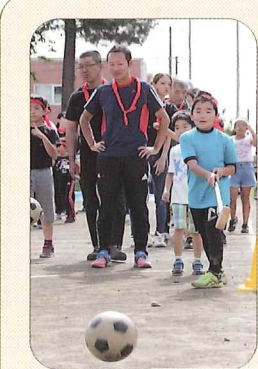
「第1回三小地区コミュニティみんなのスポーツデイ」が9月21日の土曜日に 三小グラウンドで行われました。はつらつ笑顔がいっぱいです。

町内会ごとに赤組と白組

O×クイズで「わお〜」



運動会の原点はシンプルな徒競走 はしるはしる…



狙えホールインワン



頭越しにボールを後ろに送る



明るく楽しく和やかに…  
参加者の活躍に本部席も笑顔…



おとなの部も走る走る 転ばずに走る

アナウンス係、実況係、大道具係、小道具係、ゴール係、救護係、記録係…。イベントを支えるには大勢の裏方が活躍しています



わ〜何年ぶりかしら〜



ひけ〜ひくんだ〜



袋の中はお菓子かな？



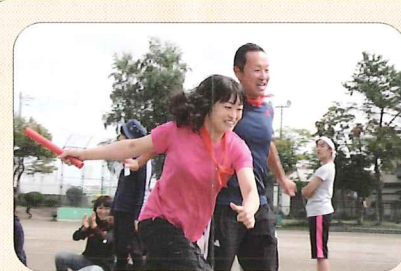
準備段階から当日の進行までたくさんサポートしてくれた「坂本組」の皆さん



わ〜 勝ったよ〜



呼吸を合わせて



運動会の花形協議は赤白対抗リレー 小さい子どもからバトンがつながり年齢が上がるうちに逆転ありハプニングあり…



赤組のアンカーは坂本組の組長さん 大きな拍手



いい天気にも恵まれ片づけもルンルン



お土産が有るってさ やったね！



けがもなく無事に終了みんな輪になり♪三本木小唄



子ども部会長  
佐藤やえさん

子どもの安全と安心は地域ぐるみで作りましょう…これが私の原点です。そういう思いから「登下校見守り活動」「あいさつ運動」「学校間・地域間・世代間の交流」などに取り組んでいます。スポーツデイはこれまでも、地域間や世代間の交流の役目を果たしてきましたが、今年はまた例年にも増して明るく元気でのしい

一日になったと喜んでます。準備や進行にたずさわってくれた、三小の先生方やスポーツ部会の皆さん、ありがとうございました。来年のスポーツデイがたのしみですね。